



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年5月13日

上場会社名	日本ギア工業株式会社	上場取引所	東
コード番号	6356 URL https://www.nippon-gear.jp		
代表者	(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺田 治夫		
問合せ先責任者	(役職名) 取締役管理部長 (氏名) 林 秀樹	TEL	03-6363-3170
定時株主総会開催予定日	2026年6月29日	配当支払開始予定日	2026年6月30日
有価証券報告書提出予定日	2026年6月29日		
決算補足説明資料作成の有無	無		
決算説明会開催の有無	無		

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	9,883	3.4	2,457	16.7	2,507	16.5	1,751	13.0
2025年3月期	9,555	△0.7	2,105	△1.0	2,152	0.1	1,550	0.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	123.01	—	13.0	15.5	24.9
2025年3月期	108.90	—	13.1	14.4	22.0

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 -百万円 2025年3月期 -百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	17,201	14,481	84.2	1,017.15
2025年3月期	15,233	12,561	82.5	882.30

(参考) 自己資本 2026年3月期 14,481百万円 2025年3月期 12,561百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	2,423	△641	△151	6,125
2025年3月期	1,313	△908	△384	4,496

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00	113	7.3	1.0
2026年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00	142	8.1	0.8
2027年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00		8.1	

3. 2027年3月期の業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,100	△2.7	900	13.7	930	13.8	640	15.3	44.95
通期	10,000	1.2	2,500	1.7	2,560	2.1	1,760	0.5	123.62

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期	14,280,000株	2025年3月期	14,280,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	43,077株	2025年3月期	42,754株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	14,237,088株	2025年3月期	14,237,296株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

添付資料の目次

1.	経営成績等の概況	2
	(1) 当期の経営成績の概況	2
	(2) 当期の財政状態の概況	2
	(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
	(4) 今後の見通し	3
2.	会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3.	財務諸表及び主な注記	4
	(1) 貸借対照表	4
	(2) 損益計算書	7
	(3) 株主資本等変動計算書	8
	(4) キャッシュ・フロー計算書	10
	(5) 財務諸表に関する注記事項	11
	(継続企業の前提に関する注記)	11
	(持分法損益等の注記)	11
	(追加情報)	11
	(セグメント情報等の注記)	12
	(1株当たり情報の注記)	15
	(重要な後発事象の注記)	15
4.	その他	16
	(1) 生産、受注及び販売の状況	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や個人消費の持ち直しなどにより景気は緩やかな回復傾向が継続した一方で、イラン情勢の悪化によって原油価格が大幅に上昇したことを反映し、資源価格の高騰や物価高に加え円安の影響などにより物価上昇が進展しました。また、イスラエルを巡る緊張や地政学的リスク、中国経済の停滞、長期化するロシア・ウクライナ紛争等に加え、米国による関税措置の見直しにより、世界経済の先行きに不確実性がさらに高まる状況となり、景気の先行きは不透明な状況で推移しております。

当社のセグメント別受注状況は、歯車及び歯車装置事業ではバルブ・アクチュエータ、ジャッキ、その他増減速機、歯車につきまして受注は増加いたしました。工事業業につきましても、受注は増加いたしました。

その結果、当事業年度の受注高は109億84百万円（前事業年度比14.5%増）、売上高は98億83百万円（同3.4%増）となりました。

損益面につきましては、売上原価が50億77百万円（前事業年度比4.0%減）、販売費及び一般管理費は23億48百万円（同8.7%増）となりました。これは主に、前期において前払年金費用に係る数理計算上の差異1億27百万円（有利差異）を、当期につきましては43百万円（不利差異）をそれぞれ第1四半期で一括計上したことにより合計1億70百万円増加したことによるものであります。これにより、営業利益は24億57百万円（同16.7%増）、経常利益25億7百万円（同16.5%増）、当期純利益17億51百万円（同13.0%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

①歯車及び歯車装置事業

a. バルブ・アクチュエータ

受注高は火力発電所、石油・ガス向けが増加したことにより前事業年度比14.5%増加いたしました。売上高は火力発電所、原子力発電所向けが増加したことにより、前事業年度比11.3%増加いたしました。

b. ジャッキ

受注高は紙・パルプ向け、産業機械用が増加したことにより、前事業年度比10.1%増加いたしました。売上高も紙・パルプ向け、産業機械用が増加したことにより、前事業年度比3.7%増加いたしました。

c. その他増減速機

受注高は石油・ガス向け、鉄道船舶用が増加したことにより、前事業年度比21.9%増加いたしました。売上高は火力発電所、化学向けが減少したことにより、前事業年度比20.7%減少いたしました。

d. 歯車

受注高は鉄道船舶用、産業機械用が増加したことにより、前事業年度比19.9%増加いたしました。売上高は産業機械用が増加したことにより、前事業年度比11.3%増加いたしました。

②工事業業

受注高は火力発電所、航空・宇宙向けが増加したことにより、前事業年度比11.7%増加いたしました。売上高は火力発電所、原子力発電所向けが増加したことにより、前事業年度比1.0%増加いたしました。

(2) 当期の財政状態の概況

流動資産は、前事業年度末と比べ15億7百万円増加し119億90百万円となりました。これは主に棚卸資産が2億51百万円減少いたしましたが、現金及び預金が16億29百万円、売上債権等が1億26百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比べ4億59百万円増加し52億10百万円となりました。これは主に無形固定資産が46百万円減少いたしましたが、有形固定資産が1億8百万円、投資有価証券が4億18百万円増加したことによるものであります。

流動負債は、前事業年度末と比べほぼ同額の20億16百万円となりました。これは主に未払法人税等が1億59百万円増加いたしましたが、仕入債務が3億13百万円、圧縮未決算特別勘定が46百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比べ48百万円増加し7億3百万円となりました。これは主に長期借入金が37百万円減少いたしましたが、繰延税金負債が1億8百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末と比べ19億19百万円増加し、144億81百万円となりました。これは主に利益剰余金が16億37百万円、その他有価証券評価差額金が2億82百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前事業年度末と比べ16億29百万円増加し61億25百万円（前事業年度比36.2%増）となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、24億23百万円（同84.5%増）となりました。これは主に税引前当期純利益25億73百万円、減価償却費2億38百万円、固定資産圧縮損3億27百万円、棚卸資産の減少2億51百万円、その他の負債の増加1億65百万円に対し、圧縮未決算特別勘定戻入額93百万円、売上債権の増加1億36百万円、仕入債務の減少3億16百万円、法人税等の支払額6億92百万円の支出によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出した資金は、6億41百万円（同29.4%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出6億14百万円、投資有価証券の取得による支出6百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出した資金は、1億51百万円（同60.5%減）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出37百万円、配当金の支払額1億13百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社の事業を取り巻く環境は、雇用・所得環境の改善等により経済活動は緩やかな回復が見られます。一方、世界情勢の緊迫化や物価高の影響により先行きを見通すことは困難な状況にあります。また、国内での原子力発電所は再稼働の期待が見られる一方で、火力発電所も含め定期検査工事には時間が掛かると思われ、厳しい状況が依然として続いております。

このような状況の中で、当社の基本方針である「他社との競争に打ち勝ち、着実な成長をする企業を目指す」をスローガンに顧客満足と収益の向上に努め、引き続き海外顧客の開拓に取り込んでまいります。

2026年度も引き続き、新商品の開発に注力することにより、研究開発費の支出や、老朽化した藤沢工場の大規模耐震工事、熱処理建屋の建設、その他設備及び機械の更新を進めることにより減価償却費も増加するため、2026年度の事業目標を売上高100億円、経常利益25億60百万円とし、この目標の達成を目指して全社一丸となって努力してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の業務は現在、主に日本国内に限定されており、海外での活動も殆ど無いことから、当面は日本基準を採用することとしております。しかしながら、今後の外国人株主の比率の推移及び海外における業務の動向や国内他社の国際財務報告基準（IFRS）採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討を行いたいと考えております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,496,297	6,125,746
受取手形	101,929	14,927
電子記録債権	1,215,934	1,377,952
売掛金	2,292,159	2,354,055
契約資産	97,214	86,453
商品及び製品	204,089	199,750
仕掛品	390,387	313,273
原材料及び貯蔵品	1,590,389	1,420,441
前払費用	45,933	38,990
前渡金	18,283	12,140
その他	30,613	47,218
流動資産合計	10,483,231	11,990,951
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,067,645	2,055,155
減価償却累計額	△1,894,369	△1,894,917
建物(純額)	173,275	160,237
構築物	136,976	136,976
減価償却累計額	△121,536	△124,634
構築物(純額)	15,440	12,341
機械及び装置	3,813,181	4,071,736
減価償却累計額	△3,353,342	△3,433,057
機械及び装置(純額)	459,838	638,679
車両運搬具	4,358	7,343
減価償却累計額	△2,399	△3,739
車両運搬具(純額)	1,958	3,603
工具、器具及び備品	1,460,815	1,237,598
減価償却累計額	△1,410,024	△1,185,240
工具、器具及び備品(純額)	50,791	52,358
土地	1,013,291	1,013,291
リース資産	465,363	465,363
減価償却累計額	△465,363	△465,363
リース資産(純額)	-	-
建設仮勘定	343,538	286,148
有形固定資産合計	2,058,133	2,166,659
無形固定資産		
ソフトウェア	101,421	109,469
ソフトウェア仮勘定	55,000	-
借地権	21,047	21,047
その他	6,779	6,779
無形固定資産合計	184,248	137,296

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,060,316	1,478,687
施設利用会員権	3,992	3,687
長期前払費用	13,441	9,601
前払年金費用	1,062,964	1,047,061
長期預金	300,000	300,000
その他	71,409	70,870
貸倒引当金	△3,992	△3,687
投資その他の資産合計	2,508,132	2,906,220
固定資産合計	4,750,514	5,210,176
資産合計	15,233,746	17,201,128
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	430,296	164,019
買掛金	323,351	276,556
1年内返済予定の長期借入金	37,620	37,620
未払金	290,141	585,452
未払費用	68,347	47,153
未払法人税等	384,281	543,281
契約負債	35,492	11,582
圧縮未決算特別勘定	193,300	146,780
預り金	60,319	16,351
賞与引当金	193,832	187,787
流動負債合計	2,016,983	2,016,585
固定負債		
長期借入金	72,175	34,555
長期預り金	5,000	5,000
退職給付引当金	1,100	1,000
資産除去債務	167,407	167,596
長期未払金	22,337	—
繰延税金負債	384,987	493,063
その他	2,175	2,175
固定負債合計	655,182	703,389
負債合計	2,672,166	2,719,975

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,388,800	1,388,800
資本剰余金		
資本準備金	448,348	448,348
その他資本剰余金	396,193	396,193
資本剰余金合計	844,542	844,542
利益剰余金		
利益準備金	24,075	24,075
その他利益剰余金		
別途積立金	1,600,000	1,600,000
繰越利益剰余金	8,210,903	9,848,263
利益剰余金合計	9,834,978	11,472,338
自己株式	△15,764	△16,001
株主資本合計	12,052,555	13,689,678
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	509,024	791,474
評価・換算差額等合計	509,024	791,474
純資産合計	12,561,580	14,481,153
負債純資産合計	15,233,746	17,201,128

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	9,555,548	9,883,658
売上原価		
製品期首棚卸高	210,639	204,089
当期製品製造原価	5,283,178	5,073,472
合計	5,493,817	5,277,561
製品期末棚卸高	204,089	199,750
製品売上原価	5,289,728	5,077,811
売上総利益	4,265,819	4,805,846
販売費及び一般管理費	2,160,041	2,348,765
営業利益	2,105,777	2,457,080
営業外収益		
受取利息	1,200	10,039
受取配当金	31,549	37,470
受取賃貸料	137	137
貸倒引当金戻入額	334	205
出向者負担金	7,251	53
受取補償金	7,052	—
その他	4,758	5,336
営業外収益合計	52,283	53,242
営業外費用		
支払利息	1,836	567
支払手数料	1,500	300
為替差損	430	829
その他	1,394	669
営業外費用合計	5,161	2,366
経常利益	2,152,900	2,507,957
特別利益		
固定資産売却益	9,080	—
補助金収入	89,766	309,013
債務免除益	53,411	1,337
圧縮未決算特別勘定戻入額	—	93,100
特別利益合計	152,258	403,450
特別損失		
固定資産除却損	—	10,000
固定資産圧縮損	23,713	327,681
特別損失合計	23,713	337,681
税引前当期純利益	2,281,444	2,573,726
法人税、住民税及び事業税	680,051	844,113
法人税等調整額	50,992	△21,643
法人税等合計	731,043	822,469
当期純利益	1,550,400	1,751,257

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
						別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,388,800	448,348	396,193	844,542	24,075	1,600,000	6,788,638	8,412,713	△15,707
当期変動額									
剰余金の配当							△128,135	△128,135	
当期純利益							1,550,400	1,550,400	
自己株式の取得									△57
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	1,422,264	1,422,264	△57
当期末残高	1,388,800	448,348	396,193	844,542	24,075	1,600,000	8,210,903	9,834,978	△15,764

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	10,630,348	465,823	465,823	11,096,171
当期変動額				
剰余金の配当	△128,135			△128,135
当期純利益	1,550,400			1,550,400
自己株式の取得	△57			△57
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		43,201	43,201	43,201
当期変動額合計	1,422,207	43,201	43,201	1,465,408
当期末残高	12,052,555	509,024	509,024	12,561,580

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	1,388,800	448,348	396,193	844,542	24,075	1,600,000	8,210,903	9,834,978	△15,764
当期変動額									
剰余金の配当							△113,897	△113,897	
当期純利益							1,751,257	1,751,257	
自己株式の取得									△236
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計							1,637,359	1,637,359	△236
当期末残高	1,388,800	448,348	396,193	844,542	24,075	1,600,000	9,848,263	11,472,338	△16,001

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	12,052,555	509,024	509,024	12,561,580
当期変動額				
剰余金の配当	△113,897			△113,897
当期純利益	1,751,257			1,751,257
自己株式の取得	△236			△236
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		282,450	282,450	282,450
当期変動額合計	1,637,122	282,450	282,450	1,919,573
当期末残高	13,689,678	791,474	791,474	14,481,153

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	2,281,444	2,573,726
減価償却費	234,151	238,549
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,201	△6,045
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△258	△100
前払年金費用の増減額(△は増加)	△154,802	15,903
受取利息及び受取配当金	△32,748	△47,510
有形固定資産除却損	0	-
無形固定資産除却損	-	10,000
支払利息	1,836	567
為替差損益(△は益)	3	△21
有形固定資産売却損益(△は益)	△9,080	△149
債務免除益	△53,411	△1,337
補助金収入	△89,766	△309,013
固定資産圧縮損	23,713	327,681
圧縮未決済特別勘定戻入額	-	△93,100
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△334	△304
売上債権の増減額(△は増加)	376,381	△136,913
契約資産の増減額(△は増加)	△33,914	10,760
棚卸資産の増減額(△は増加)	21,346	251,400
仕入債務の増減額(△は減少)	△630,435	△316,013
契約負債の増減額(△は減少)	△12,726	△23,909
未払又は未収消費税等の増減額	△63,103	51,473
圧縮未決算特別勘定の増減額(△は減少)	193,300	46,580
その他の資産の増減額(△は増加)	△9,573	1,149
その他の負債の増減額(△は減少)	△59,988	165,443
その他	184	1,188
小計	1,971,015	2,760,005
利息及び配当金の受取額	32,748	47,510
利息の支払額	△1,805	△548
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△778,089	△692,840
補助金の受取額	89,766	309,013
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,313,635	2,423,141
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	10,781	150
有形固定資産の取得による支出	△512,721	△614,558
無形固定資産の取得による支出	△101,067	△21,305
投資有価証券の取得による支出	△5,883	△6,200
敷金及び保証金の差入による支出	△1,149	△793
定期預金の預入による支出	△300,000	-
投資その他の資産の増減額(△は増加)	1,403	790
投資活動によるキャッシュ・フロー	△908,635	△641,918
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△256,669	△37,620
配当金の支払額	△127,578	△113,937
自己株式の取得による支出	△57	△236
財務活動によるキャッシュ・フロー	△384,305	△151,794
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	21
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	20,690	1,629,449
現金及び現金同等物の期首残高	4,475,606	4,496,297
現金及び現金同等物の期末残高	4,496,297	6,125,746

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等の注記)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(損益計算書)

前事業年度において、「特別損失」の「固定資産圧縮損」を「特別利益」の「補助金収入」に含めて記載しておりましたが、金額的重要性が増したため、当事業年度より独立掲記しております。

この表示方法を反映させるため、前事業年度の損益計算書の組替えを行っております。

この結果、「特別利益」の「補助金収入」89,766千円、「特別損失」の「固定資産圧縮損」23,713千円として組替えております。

(キャッシュ・フロー計算書)

前事業年度において、国庫補助金による資産取得金額を圧縮後の金額で表示しておりましたが、金額的重要性が増したため、当事業年度より総額での表示に変更しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度のキャッシュ・フロー計算書の組替えを行っております。

この結果、前事業年度のキャッシュ・フロー計算書の「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「有形固定資産の取得」及び「無形固定資産の取得」に表示していた△494,466千円、△95,608千円は、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「補助金収入」△89,766千円、「固定資産圧縮損」23,713千円、「補助金の受取額」89,766千円、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「有形固定資産の取得」△512,721千円、「無形固定資産の取得」△101,067千円として組替えております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、歯車及びジャッキ、バルブ・アクチュエータ等の製造・販売を行っている「歯車及び歯車装置事業」と販売した歯車装置のメンテナンスを行う「工事業」の2部門にて事業活動を展開しております。

したがって、当社は、「歯車及び歯車装置事業」と「工事業」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前事業年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
一時点で移転される財	7,207,629	1,416,381	8,624,011
一定の期間にわたり移転される財	—	931,537	931,537
顧客との契約から生じる収益	7,207,629	2,347,918	9,555,548
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	7,207,629	2,347,918	9,555,548
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	7,207,629	2,347,918	9,555,548
セグメント利益	1,291,997	813,780	2,105,777
セグメント資産	3,448,878	803,788	4,252,667
その他の項目			
減価償却費	218,349	15,801	234,151
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	546,897	3,736	550,633

(注) 1. セグメント利益の合計は、損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメントに対する固定資産の配分基準と関連する減価償却費の配分基準が異なっております。

当事業年度(自2025年4月1日 至2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
一時点で移転される財	7,513,197	1,413,551	8,926,748
一定の期間にわたり移転される財	—	956,909	956,909
顧客との契約から生じる収益	7,513,197	2,370,460	9,883,658
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	7,513,197	2,370,460	9,883,658
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	7,513,197	2,370,460	9,883,658
セグメント利益	1,686,218	770,862	2,457,080
セグメント資産	3,250,445	795,285	4,045,730
その他の項目			
減価償却費	221,695	16,853	238,549
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	449,834	2,095	451,929

(注) 1. セグメント利益の合計は、損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメントに対する固定資産の配分基準と関連する減価償却費の配分基準が異なっております。

4. 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

資産	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	4,252,667	4,045,730
「その他」の区分の資産	—	—
全社資産(注)	10,981,079	13,155,397
財務諸表の資産合計	15,233,746	17,201,128

(注) 各報告セグメントに配分していない全社資産であり、その主なものは当社の現金及び預金及び管理部門に係る資産等であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		財務諸表計上額	
	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	550,633	451,929	42,924	53,394	593,558	505,324

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社管理部門に係る設備投資額であります。

【関連情報】

前事業年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当事業年度（自2025年4月1日 至2026年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント
㈱成和	732,097	歯車及び歯車装置
	497,292	工事

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	882.30円	1,017.15円
1株当たり当期純利益	108.90円	123.01円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	1,550,400	1,751,257
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,550,400	1,751,257
普通株式の期中平均株式数(株)	14,237,296	14,237,088

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当事業年度の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		
	金額(千円)	構成比率(%)	前年同期比(%)
歯車及び歯車装置事業	6,165,251	100.0	2.2
工事業	—	—	—
合計	6,165,251	100.0	2.2

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 工事業については、事業の性格上生産実績は算出しておりません。

②受注状況

当事業年度の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		
	金額(千円)	構成比率(%)	前年同期比(%)
歯車及び歯車装置事業	8,296,298	75.5	15.4
工事業	2,687,763	24.5	11.7
合計	10,984,062	100.0	14.5

- (注) 1. 金額は受注価格で示してあります。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当事業年度の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		
	金額(千円)	構成比率(%)	前年同期比(%)
歯車及び歯車装置事業	7,513,197	76.0	4.2
工事業	2,370,460	24.0	1.0
合計	9,883,658	100.0	3.4

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。